



～4月より「ケアプランデータ連携システム」稼働～

居宅介護支援事業所と介護サービス事業所間のケアプランのやり取りをデータで行うための「ケアプランデータ連携システム」が4月から稼働します。従来のFAXや手渡しでのやり取りをデータ化し、共有や転記にかかる業務と費用の軽減を図るのが狙いです。



「ケアプランデータ連携システム」とは？

居宅介護支援事業所と、介護サービス事業所との間で交わされるケアプランの1表、2表、6表、7表のデータ連携を目的とした、「全国共通の情報連携基盤」のことで、厚労省が今年度予算で必要な経費を確保し、現在、国民健康保険中央会でシステム開発が行われています。

ケアプランのデータでのやり取りが進むことで、これまでFAXや郵送、または持ち込みなどにかかっていた時間と、実績データの入力にかかる時間などの削減を目指しています。

データ受け渡しのフロー

ケアプランデータ連携システムは、介護事業所に設置される「ケアプランデータ連携クライアント」と、運用センターに設置される「ケアプランデータ連携基盤」で構成されます。「ケアプランデータ連携クライアント」は、パソコン上でケアプランのデータをアップロードしたり、ダウンロードするためのソフトウェアのことを指し、「ケアプランデータ連携基盤」は、クラウド上に設置される、ケアプランデータを置いておくためのフォルダのことを指します。データをやり取りする具体的な手順は、まずケアマネジャーが利用している介護ソフトでケアプランを作成し、それをCSVファイルとして出力します。その出力データを、先ほどの「ケアプランデータ連携クライアント」を使って、「ケアプランデータ連携基盤」にアップロードします。この際、セキュリティ確保の面から、電子証明書が自動で付与される仕組みになっています。ここまでが送信側の手順となります。

一方、データを受け取る側のサービス事業所は、クラウド上に保管されたケアプランデータを、同じく「データ連携クライアント」を使ってダウンロードし、事業所で使う介護ソフトに取り込むことで、ケアプランが共有できるようになります。サービス事業所から居宅介護支援事業所へ実績データを送る場合は、この手順の逆を行います。

ケアプランデータ連携システムを利用するために必要となるのはパソコン（windows10以降）、介護請求に関する電子証明書、「ケアプランデータ連携クライアント」のソフト、厚労省の「ケアプラン標準仕様」に準拠した介護ソフトです。

システム利用で期待できる効果

厚労省の調査研究では、ケアプランデータ連携システムを利用することで、ケアプランの受け渡しにかかる作業時間が、これまでの3分の1に軽減されるという試算結果が出ています。また、転記ミスによる返戻リスクがなくなるので、心理的負担も軽減されます。

☆☆☆3月の豆知識・雑学クイズ☆☆☆

【第1問】

3月に種まきをすると良い野菜は次のうちどれでしょうか？

1. にんじん 2. 枝豆 3. 玉ねぎ

【第2問】

3月は旧暦で何と言うでしょうか？

1. 弥生(やよい) 2. 皐月(さつき) 3. 睦月(むつき)

【第3問】

「春分の日」とは一体どんな日を指しているでしょうか？

1. 気温が高くなる日 2. 花粉が一番多い日 3. 昼と夜の長さが同じになる日

【第4問】

3月半ばまでに吹く、その年で初めての強くて暖かい風をなんて言うでしょうか？

1. 初嵐 2. 春一番 3. 突風



丸ごと新玉ねぎとベーコンのスープ

材料(2人分)

- ・新玉ねぎ 2個
- ・ベーコン(スライス) 1枚
- ・オリーブオイル 大さじ1/2
- ・白だし 小さじ4
- ・清酒 大さじ1
- ・塩 少々
- ・こしょう 少々
- ・パセリ(みじん切り) 適宜

①、玉ねぎは上から1/3の深さまで十字に切り込みを入れる。耐熱ボウルに入れてふんわりとラップをし、電子レンジ(600W)で5分加熱する。ベーコンは7~8mm幅に切る。

②鍋にオリーブオイルを中火で熱し、ベーコンを入れてさっと炒める。②の玉ねぎを汁ごと入れ、水400ml、白だし、酒を加えてひと煮立ちさせたら、ふたをして玉ねぎがやわらかくなるまで弱めの中火で5分程煮る。最後に塩、こしょうで味を調べ、器に盛りつけて好みでパセリを散らす。



玉ねぎの健康効果

①強い抗菌効果を持つ《アリシン》

アリシンは玉ねぎを切った時に目に染みる成分です。抗菌作用や疲労回復の速度を早める働き、血栓の予防やコレステロールを代謝する働きがあります。

②血管を丈夫にする

玉ねぎはケルセチンという成分を最も多く含む野菜です。血管を丈夫にしなやかにするために有用な栄養素で、高血圧症や動脈硬化の予防にも役立ちます。

③《フラクトオリゴ糖》

フラクトオリゴ糖は糖として吸収されない甘味成分です。消化吸収されない上、腸内でビフィズス菌などのエサになることで、おなかの調子を整える事にもつながります。



住み慣れた家で、
最期まで生きる。

♡ お電話おまちしております ♡

やさしい手仙台ケアセンター吉成

〒989-3204 仙台市青葉区南吉成6-3-9 OSビル1階

TEL:022-278-5739 FAX:022-278-5789

<https://www.yasashiite-sendai.jp/>



【ホームページ】

【答え】

第1問:1.3月はニンジンの種まきの時期です。ニンジンには酸性の土に弱いので培養土に石灰を加え、中和して置いたものに種をまきます。発芽するには15℃以上の温度が必要なので日当たりの良い場所で育てます。種まきから3ヶ月ほどで収穫可能です。

第2問:1.「弥生」とは、「草木弥生月(くさきやおいつき)」を略したものです。

「弥」は、「ますます」という意味を表しています。「草木がますます生い茂る月」という意味合いでつけられたようです。

第3問:3. 春分の日とは昼と夜の長さが同じになる日で、毎年3月21日頃になります。この日を境に昼の時間が徐々に長くなっていきます。

第4問:2. 春一番とは春分(3月20日頃)までに、その年に初めて南から吹く暖かい風の事を言います。春一番が吹くと春の訪れを感じます。